

第74回 北海道都市対抗テニス大会結果報告

会場：函館市千代台公園庭球場：砂入人工芝18面



八木会長、山田監督、選手17名(山岸主将、遠藤主務、鈴木補助)の布陣。札幌市はAブロック。他に旭川市、釧路市、函館市が同ブロック。昨年は札幌で開催され、会場および日程の関係で試合方式はトーナメントでしたが、今年は函館開催となり、試合方式は例年通りラウンドロビンで行われました。来年の全日本都市対抗の北海道代表を決める位置づけの大会です。今年の札幌市チームは、昨年出場の選手が大幅に入れ替わり、全選手17名中約半数の9名が入れ替えとなり、初出場の選手は7名居りました。

9月16日(土)

1Rは2部から昇格の旭川市と対戦

快晴で無風、最高温度28度のやや暑いコンディションのなか、選手は一生懸命にボールを追い、素晴らしいプレーを随所に決めて、観戦者から喝采を受けておりました。札幌市チームは、1R昨年2部優勝で今年1部に昇格した旭川市と対戦。

【一般男子②】山岸と水上との師弟コンビは、スーパーショットもあったが善戦むなく敗北

【一般女子②】平岩と三浦は、切れのあるプレーで善戦したが、あと一歩届かず敗北

【男子45才】伊藤と新人山崎は、息もピッタリ合ってプレーし、最後は押切って勝利

【女子45才】遠藤と新人金石は、随所に良いプレーが出てたが敗北

【男子55才】川端と平井は、ゲームの波に乗り切れずに敗北

【一般女子①】新人森本と新人原田は、初めてペアを組んでプレーしたが、2人の圧倒的なプレーで圧勝

【一般男子①】前田と新人堀江は、初めてペアを組んだが随所に息の合ったプレーを展開して勝利

旭川市との対戦結果は、3対4で敗北。

2Rは釧路市と対戦

旭川市戦と比較し、一般女子、男子45、女子45、男子55のペアを変更。

【一般男子②】前田と新人堀江は、安定感が増してきて勝利

【一般女子②】三浦と新人森本は、初めて組んだが両者ともに十力実

力を発揮し圧勝

【男子45才】島崎と伊藤は、息もピッタリ合ってプレーし圧勝

【女子45才】遠藤と新人浅利は、積極的なプレーを展開して圧勝

【男子55才】平井と新人井上は、安定感のあるゲーム運びで圧勝

【一般女子①】平岩と新人原田は、初めてペアを組んでプレーしたが、実力を発揮して勝利

【一般男子①】山岸と水上は、シーソーゲームを押し切ってタイブレーク勝利

釧路市との対戦結果は、7対0で勝利

3Rは地元函館市と対戦

釧路市戦と比較し、男子45、男子55のペアを変更

【一般男子②】前田と新人堀江は、組んで3試合目となり息もぴったりでさらに安定感が増してきて勝利

【一般女子②】三浦と新人森本は、組んで2試合目となり、随所に素晴らしいショットを決めて勝利

【男子45才】島崎と山崎は、ベテランらしく落ち着いてプレーし勝利

【女子45才】遠藤と新人浅利は、組んで2試合目となり安定したプレーで勝利

【男子55才】平井と鈴木は、得意の粘りのあるプレーで勝利

【一般女子①】平岩と新人原田は、組んで2試合目となり息もあつてきたが、最後は相手に押し切られ敗北

【一般男子①】山岸と水上は、組んで3試合目となり、スーパーショットも炸裂し危なげなく勝利

函館市との対戦結果は、6対1で勝利



左から前田、新人山崎、遠藤、新人浅利

	札幌市	3	4	旭川市
男子No2	山岸徹郎 水上皓太	0	- 6	菊地耕介 樋口廣太郎
女子No2	平岩笑美 三浦萌香	1	- 6	寺林詩織 坪崎来実
男子45才	伊藤司 山崎遊馬	6	- 4	武田芳昌 山田雄嗣
女子45才	遠藤ゆかり 金石麻由子	2	- 6	高島徳容 菅原智巳
男子55才	川端克利 平井正	2	- 6	篠川健二 小林仁
女子No1	森本凧咲 原田真実子	6	- 0	高澤真里奈 上村素敵
男子No1	前田浩平 堀江俊貴	6	- 1	東幸徳 長谷川恭亮

	札幌市	7	0	釧路市
男子No2	前田浩平 堀江俊貴	6	- 2	宮古秋翔 樋口主馬
女子No2	森本凧咲 三浦萌香	6	- 0	芳賀美和 内澤香奈子
男子45才	島崎圭三 伊藤司	6	- 0	平田一成 藤本邦晃
女子45才	遠藤ゆかり 浅利紀子	6	- 0	渡部充紀 小野真樹
男子55才	平井正 井上靖至	6	- 0	吉田康彦 小幡輝美
女子No1	平岩笑美 原田真実子	6	- 2	斎かおり 佐藤千明
男子No1	山岸徹郎 水上皓太	7	- 6	芳賀嵩浩 若園大夢

	札幌市	6	1	函館市
男子No2	前田浩平 堀江俊貴	6	- 1	野村純嗣 南智樹
女子No2	森本凧咲 三浦萌香	6	- 2	伊藤里美 堀加奈枝
男子45才	島崎圭三 山崎遊馬	6	- 3	松下博信 塚原敏昌
女子45才	遠藤ゆかり 浅利紀子	6	- 2	山田有希絵 小原珠実
男子55才	平井正 鈴木寛典	6	- 3	土橋芳範 高橋孝道
女子No1	平岩笑美 原田真実子	4	- 6	舟田香織 亀井裕美子
男子No1	山岸徹郎 水上皓太	6	- 2	後藤佑太 穴田晃一

9月17日(日)

Bブロック2位 室蘭市と対戦

昨日よりも雲が多くどんよとした天候、風はほとんどなく気温は27度、蒸し暑いコンディションのなか、選手は順位決定戦及び全日本都市対抗第二代表決定戦に全力でプレーしました。3・4位決定戦はBブロック2位の室蘭市と対戦。

前日3R函館市戦と比較し、男子45のペアを変更。

【一般男子②】前田と新人堀江は、組んで4試合目となり、息も合い危なげなく勝利

【一般女子②】三浦と新人森本は、組んで3試合目となり、力強いショットを多数連発し圧勝

【男子45才】伊藤と山崎は、組んで2試合目となり、安定したプレーで勝利

【女子45才】遠藤と新人浅利は、組んで3試合目となり息も合って安定したプレーで勝利

【男子55才】平井と鈴木は、組んで2試合目となり、粘りのプレーが更に磨きが増して勝利

【一般女子①】平岩と新人原田は、組んで3試合目となり、固さも取れて本来の実力を発揮し圧勝

【一般男子①】山岸と水上は、組んで4試合目となり、安定したプレーで勝利

室蘭市との対戦結果は、7対0で勝利。

優勝決定戦旭川市対江別市は5対2で旭川市が勝利。

準優勝江別市と対戦

大会規定により、優勝都市の同ブロック2位と準優勝都市で全日本都市対抗第二代表決定戦を行うことになっている。全日本都市対抗第二代表決定戦は準優勝の江別市と対戦。3・4位決定戦と比較し、一般男女の①②の入れ替え、男子45ペアを変更。

【一般男子②】山岸と水上は、組んで5試合目となり、力強いショットの連発で相手を圧倒し勝利

【一般女子②】平岩と新人原田は、組んで4試合目となり、息も合ってきて接戦をモノにして勝利

【男子45才】島崎と伊藤は、前半は楽勝ムードだったが後半追い上げられ、最後は強気で押し切って勝利

【女子45才】遠藤と新人浅利は、組んで4試合目となり息も合って危なげなく勝利

【男子55才】平井と鈴木は、組んで3試合目となり、2-0で打ち切り

【一般女子①】三浦と新人森本は、組んで4試合目となり、2-0で打ち切り

【一般男子①】前田と新人堀江は、組んで5試合目となり、サービス練習中に打ち切り

江別市との対戦結果は、4対0で勝利。

全日本都市対抗第二代表を勝ち取った。

出場した選手全員の頑張りと、現地函館及び札幌から応援してくれました関係者皆様のお蔭で、来年の全日本都市対抗第二代表の座を獲得しました。

函館千代台テニスコートまで応援に来てくれました札幌テニス協会会員様、また札幌からメールや電話で応援していただいた札幌テニス協会会員様、テニス愛好家、選手のご家族や友人知人の皆様、本当に感謝しております。

札幌市チームの長年の目標である「全国大会ベスト4以上」の成績を目指してこれからも練習会を継続して強化を図り、最高の札幌市チームを作り滋賀県に乗り込む所存です。

これからも札幌市チームの応援をお願いします。

監督 山田直樹



新人堀江(左)と前田

	札幌市	7 - 0	室蘭市
男子No2	前田 浩平 堀江 俊貴	6 - 3	篠原 淳 佐藤 琢馬
女子No2	森本 凧咲 三浦 萌香	6 - 0	池崎 真佐美 野代 奈穂子
男子45才	伊藤 司 山崎 遊馬	6 - 1	関根 栄知 橋本 真
女子45才	遠藤 ゆかり 浅利 紀子	6 - 1	田中 愛 渡辺 美希
男子55才	平井 正 鈴木 寛典	6 - 3	北村 達哉 清水 行海
女子No1	平岩 笑美 原田 真実子	6 - 0	金子 あかね 佐藤 唯
男子No1	山岸 徹郎 水上 皓太	6 - 2	秋山 薫 村田 信二

	江別市	0 - 4	札幌市
男子No2	松尾 祐介 田村 祥	1 - 6	山岸 徹郎 水上 皓太
女子No2	グリーンウッド 佳奈 三角 朋佳	4 - 6	平岩 笑美 原田 真実子
男子45才	前田 和寛 大喜多 鋼治	5 - 7	島崎 圭三 伊藤 司
女子45才	徳本 陽子 菅原 あゆみ	2 - 6	遠藤 ゆかり 浅利 紀子
男子55才	平野 正博 岡 裕貴	-	平井 正 鈴木 寛典
女子No1	斎藤 恵 佐藤 由香	-	森本 凧咲 三浦 萌香
男子No1	青木 智久 宇田 康平	-	前田 浩平 堀江 俊貴



一般女子 左から新人森本、平岩、新人原田、三浦